

**ヒルズ街育プロジェクト 中高生向け新プログラム****「Machi-Brand Hack(マチブラハック)」を今夏に初開催  
～対象を中高生へと拡大し、「自律的な学習意欲」や「非認知能力」の育成を目指す～**

森ビル株式会社(東京都港区、代表取締役社長 辻慎吾)は、2026年7月25日(土)～27日(月)に、次世代を担う子どもたちと共に街づくりについて学ぶ「ヒルズ街育プロジェクト」の新たな展開として、中学生・高校生を対象とした探究型プログラム「Machi-Brand Hack(マチブラハック)」を開催します。

**ヒルズ街育プロジェクトとは**

「ヒルズ街育プロジェクト」は、次世代を担う子どもたちに街の魅力や街づくりのノウハウを伝えながら、子どもたちと共に未来の街について考える親子向け体験活動プログラムです。主に小学3年生から6年生を対象に、六本木ヒルズや虎ノ門ヒルズ、麻布台ヒルズ等の“街”を生きた教材として活用し、「安全・安心」「環境・みどり」「文化・芸術」等をテーマに、2007年以降、延べ約660回開催し、約23,000名の親子の皆さまに参加いただいています。

**ヒルズを舞台に中高生の「自律的な学習意欲」や「非認知能力」を育成**

日本の子どもたちは学力水準が世界トップレベルにある一方で、「自律的に学習に取り組む意欲が低い」ことが課題とされています。また、変化の激しい社会を生き抜くための基礎的能力である主体性や協調性、やり抜く力等の「非認知能力」を高めることも急務です。新たに始動する「Machi-Brand Hack(マチブラハック)」では、中高生を対象に、森ビルがこれまでの都市づくりで培った知見やノウハウを伝えるとともに、本物の街(ヒルズ)を舞台に街づくりへの探究心に火をつけ、自ら課題を設定し、他者と協働しながら解決に導く力を育みます。

**Machi-Brand Hack (マチブラハック) の特徴****1. 教室を飛び出し、“本物の街(ヒルズ)”の裏側に潜入する没入型フィールドワーク**

虎ノ門ヒルズや麻布台ヒルズ等、多様な人々が行き交い進化を続ける“本物の街(ヒルズ)”が学びの舞台です。自分の足で街を歩き、自分の目で観察し、自分の頭で考えることで、「自律的な学習意欲」を刺激します。

**2. 巨大都市模型で東京を俯瞰し、「デザイン思考」で未知の課題に挑む**

「森ビルアーバンラボ」に広がる巨大な都市模型を見学し、東京という都市の全体像や抱える課題を理解したうえで、マクロな視点とフィールドワークでの気づきを掛け合わせ、デザイン思考を用いて課題解決の基礎力を養います。

**3. インプットで終わらない、未来の街を自ら描く「実践的アウトプット」**

知識を得るだけでなく、自ら思考し、未来の「あるべき街の姿」をチームで創造し、最終日にはプレゼンテーションをします。他者と協働しながら答えを導き出すプロセスを通じて、やり抜く力などの「非認知能力」を育みます。

当社は引き続き、六本木ヒルズや麻布台ヒルズなど本物の“街”を“生きた教材”として活用し、未来を担う子どもたちの無限の可能性を拓き、共に学びながら、都市の未来を切り拓いてまいります。

**【本件に関するお問合せ先】**

森ビル株式会社 広報室 入野、久保田

TEL: 03-6406-6606 FAX: 03-6406-9306 E-mail: koho@mori.co.jp

## 「Machi-Brand Hack」開催概要

- ・ 開催期間: 2026年7月25日(土)~7月27日(月)の3日間
- ・ 開催時間: 各日10:00~18:00
- ・ 開催場所: 六本木ファーストビル「森ビルアーバンラボ」、虎ノ門ヒルズ「Glass Rock」など
- ・ 対象者: 中学1年生~高校3年生
- ・ 参加者数: 約30名(予定)
- ・ 協力: 株式会社 CURIO SCHOOL
- ・ プログラムの流れ(予定):  
Day 1: デザイン思考の習得、虎ノ門ヒルズと麻布台ヒルズのフィールドワーク  
Day 2: 巨大都市模型を俯瞰して都市の課題インプット、「未来の街」のコンセプト作成  
Day 3: 「未来の街」の創造とプレゼンテーション

## 「Machi-Brand Hack mini(マチブラハック ミニ)」開催

「Machi-Brand Hack mini」は、「Machi-Brand Hack」のエッセンスを1日に凝縮したプログラムです。より多くの子どもたちに、街づくりやアイデア創出のプロセスを気軽に体験していただくための入門編として企画しました。街の観察や、アイデア創出、発表というステップを、ファシリテーターがサポートしながら、1日完結で集中的に体験します。

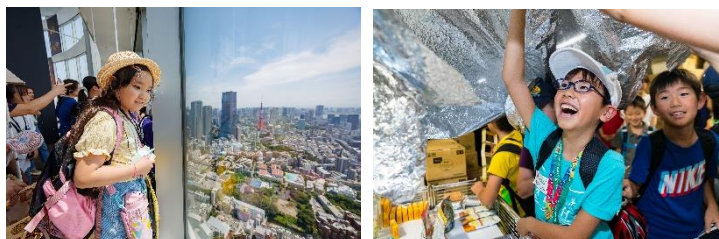
- ・ 開催日時: 2026年8月23日(日) 10:00~18:00 予定
- ・ 開催場所: 六本木ファーストビル「森ビルアーバンラボ」
- ・ 対象者: 中学1年生~高校3年生
- ・ 定員: 10名程度
- ・ 協力: 株式会社 CURIO SCHOOL
- ・ プログラムの流れ(予定):  
森ビルの都市づくりレクチャー、デザイン思考レクチャー、麻布ヒルズ見学、巨大都市模型見学、グループワーク、アイデア発表
- ・ 詳細・申込: <https://kodomo-smile.metro.tokyo.lg.jp/shokugyo-taiken/list/100>



詳細・申込  
web サイト

## 【参考】ヒルズ街育プロジェクトとは(後援:文部科学省、港区教育委員会)

創業から60年にわたり地域の方と共に街づくりを推進してきた当社が、未来を担う子どもたちに、街づくりのノウハウや街の魅力を伝えるとともに、楽しく学びながら次世代の都市のあり方を考える「体験・探究学習プログラム」です。六本木ヒルズや虎ノ門ヒルズ、麻布台ヒルズなど、当社が開発・運営する実際の“街”を舞台に、当社が街づくりで大切にしている「環境・緑」「安全・安心」「文化・芸術」をはじめとした多様なテーマでプログラムを展開。一般公募によるプログラムだけでなく、近隣小学校における総合学習のカリキュラムとしての出張授業や、全国の小学校から高校を対象とした受入れ授業なども積極的に実施しています。なお、2007年の開始以降、開催は約660回、参加者数は延べ2.3万名を数えます。



## <文部科学大臣賞を受賞>

ヒルズ街育プロジェクトは、文部科学省主催 令和5年度「青少年の体験活動推進企業表彰」にて、最優秀賞である文部科学大臣賞を受賞しました。同表彰は、「社会貢献活動の一環として、青少年の体験活動に関する優れた実践を行っている企業を全国に広く紹介することにより、青少年の体験活動の機会を推進すること」を目的として、2013年度より実施されています。当社が受賞した文部科学大臣賞は、最優秀賞として最も優れた活動を実践している企業に与えられるものです。本受賞は、「都市をつくる、それは未来をつくること」という確固たるミッションのもと、2007年のプロジェクト開始から常に進化を続け、街づくりを総合的に学ぶ中期探究プログラム「みらまちキャンプ」の実施など、多様なプログラムへの挑戦が高く評価されたものです。

